

「香風」



平成30年
1月9日第17号
発行者
校長 富山拓二郎

重点目標 自分の考えをまとめ、言語で表現する機会の創出

明けましておめでとうございます

3学期は、3年生はいよいよ進路決定の時期、2年生は最上級生に向けて、1年生は中堅学年としての心構えと行動が取れるように準備をする時期です。

3学期の始業式で次のような話をしました。

スポーツにおいて大切なものは「心・技・体」だと言われます。ここぞという時のプレッシャーに負けない「技術と耐力と精神力」をそなえることが大切です。

だが、イチロー選手の話などを聞いていると、ここにもう一つとても大切なものがあるのじゃないかと思うようになりました。

それは、「心・技・体」+「生活」です。好結果を残す選手は例外なく生活面でもきちんとしているのです。「ものを大切に」「明るい挨拶をする」「感謝の気持ちを持って生活する」等々、毎日のより良い生活習慣がしっかり確立されています。

イチロー選手にも次のようなルーティーンがあるそうです。ロッカーに戻るとすぐスパイクを磨く。その後オイルを使ってグローブの手入れをする。使用後の道具に感謝をこめて向き合うのですね。

日常の何気ないことだけど毎日欠かさず続けると言うことですね。例えば、決まった時間に起き朝ご飯を食べる、下駄箱の靴をそろえる。元気よく挨拶をするなど、日常の中で、自分で決めたことを毎日、意識して真剣に取り組むようにするのです。

一度これらを続ける習慣ができあがると、その習慣はずっと続きます。これをさらに続けていくと自分自身の自信になります。このようにして生活習慣で育んだ自信ある強い心はスポーツに限らず、学校生活の中でも学習をはじめあらゆることに対する粘り強さになります。

3年生は、自分の目指す進路の実現に向けて、悔いの残らぬように努力して欲しいと思っています。

福沢諭吉は一部の人だけではなく、その学校の全員が、少しでも工夫しよう、少しでも良くしようと頑張るときに「善い学校」になると言っています。

『チーム南中』として、全員で努力してさらに『誇れる南中』を創っていきましょう。そして、『チーム南中』全員で3年生の進路決定と卒業を応援していきましょう。

保護者の皆様も、この『チーム南中』のメンバーです。夢の実現のためにはまず生活習慣・学習習慣の確立です。『早寝早起き、三食きちんと食べる。決まった時間に勉強する』このことを確実に実践させてください。今年一年、我々教師も努力します。ご家庭でも南中の子供たちの夢の実現に向けてのバックアップをよろしく願いいたします。

『今やるべきこと』

あなたが今

やるべきこととは？

自分のやるべきことを

ひとつひとつ確実にやる

はじめからうまくいくはずはない

でも

やらなければ何も動かない

頑張れ、南中生！

